

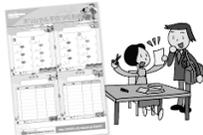
交通手段を変える時には
色々な疑問があると思います
そんなときにはこんな方法を
考えてみてはどうでしょうか。

交通手段を
見直すための
ヒント

交通手段を変える時の
よくある疑問について
答えの一例を考えてみました。

いつもクルマしか使わないので
地下鉄とか、バスとか
他の交通手段で行けるのか
よく分からない…

まずは、バスや電車
を利用したときの
シミュレーションを
してみてください？



クルマ通勤から地下鉄に
変えようと思うけど、
電車の時間とか、乗り換えとか
よく分からない…

例えば、あなただけの
オリジナル移動手帳を
つくってみては？



地下鉄、名鉄、JR、バス…
それぞれで乗り方が違って
乗り降りで混乱しそう…
周りの迷惑になりそうで…

初めて使うときに
乗り降りのしかたを
調べてみては？

そんな
疑問を
サポート
します

ホームページにアクセス!!

■ 日常の移動を考えるプロジェクト

<http://www.ido.city.nagoya.jp/>

日常の移動を考える

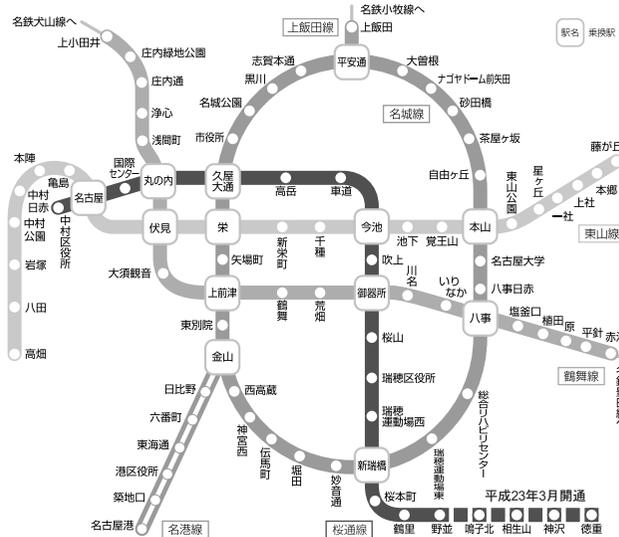
日常の移動に関する情報満載!!
お得な情報を発信するブログ
「移動プロジェクトノート」も
要チェックです。

延伸区間の
新たな4駅
設置場所

平成23年3月27日から
あなたのまちに新たな4つの
玄関口がつけられます。

地下鉄桜通線 野並駅～徳重駅区間(約4.2km)に、
鳴子北駅、相生山駅、神沢駅、徳重駅の4つの新駅が
つけられます。

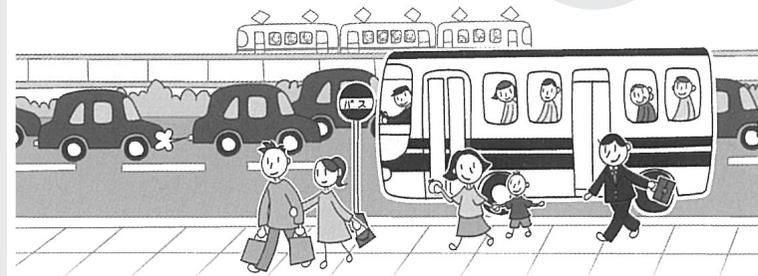
あなたのまちの、新しい地下鉄駅から、新しい発見を
探しにお出かけしてみてください。



ヒトにも
マチにも
地球にも

みんなにやさしい
『よりよい交通』を
考えてみませんか？

地下鉄も バスも タクシーも
クルマも 自転車も 徒歩も
あらゆる交通手段を 上手く使って
あなたのライフスタイルにあった
ヒトにも マチにも 地球にもやさしい
『よりよい交通』について
みんなで考えてみませんか？



担当部署：名古屋市住宅都市局街路計画課
〒460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
電話番号：052-972-2724 ファックス番号：052-972-4164

名古屋市住宅都市局

クルマと公共交通の違いを健康のこと、お金のことなどで見比べてクイズにしました。どれが正解か考えてみてください。



クルマでの移動が一番便利とは限りません。いつもは地下鉄やバス、自転車を使い、必要なときには、かしこくクルマを使う…「上手な交通手段の乗りこなし」を考えてみませんか？



健康のこと？

片道15kmのクルマ通勤を、電車通勤に変えたとしたら、どのくらいの運動をしたことになるの？

- ① クルマ通勤の約2倍
- ② クルマ通勤の約1.2倍



お金のこと？

電車やバスを使った方がクルマを使うよりお得って聞いたけど、実際、クルマにいくらかかっているの？

- ① 1日あたり約500円
- ② 1日あたり約1,800円



事故のこと？

クルマは人身事故を起こすから危ないって言うけど、一生のうちで人身事故を起こす確率はどのくらいになるの？

- ① ドライバーの約4割
- ② ドライバーの約2割



環境のこと？

地球温暖化対策で、「まずは自分でできることから始めよう」って言うけれど、何から始めると効果が高いの？

- ① 冷暖房を1℃調整
- ② 待機電力を90%減らす
- ③ 1日10分クルマを控える
- ④ レジ袋を控える

正解は○○

意外と良い運動になるんです

① 駅まで歩いて、電車に乗って…、それだけで約2倍の運動量に!!

座って楽に動ける「クルマ」では、カロリーがあまり消費されません。

クルマに乗っていると、ずっと座っていられて、とても楽ですが、健康にはあまり良いことはありません。

例えば1時間クルマで移動する代わりに、地下鉄やバスを使うと、それだけでも消費カロリーが約2倍になります。

クルマで移動した場合の消費カロリー

15km先の目的地との間を1時間で往復する場合 $1.7(\text{kcal/分}) \times 60(\text{分}) = 102(\text{kcal})$ **+118(kcal)を消費!!**

電車と徒歩で移動した場合の消費カロリー

「電車」で片道20分、「徒歩」で駅までと駅から10分ずつの場合 $\text{電車: } 2.2(\text{kcal/分}) \times 40(\text{分}) = 88(\text{kcal})$ $\text{徒歩: } 3.3(\text{kcal/分}) \times 40(\text{分}) = 132(\text{kcal})$ **計220(kcal)**

正解は○○

結構気付かないお金がかかっています

② 頑張って節約して乗っても、1日あたり約1,800円!!

クルマはいつものガソリン代よりも、ふだん気付かない諸経費が大きいのです。

クルマと公共交通での通勤を、お金の面で比べてみると、ついつい「ガソリン代」と「定期券代」で比べてしまいがちです。だけど、クルマは保険、税金など、いつもは気付きにくいお金がかかっている、実際には、1日あたり約1,800円かかるという試算があります。

「クルマにかかる1日あたりの費用」の試算

例えば、車両価格150万円程度のファミリーカーを7年使用、毎月のガソリン代、駐車場代がそれぞれ1万円かかると想定します。この条件で保険料、車検代など必要な維持費を加えて計算すると、1日あたり約1,800円かかるという試算になります。

正解は○○

クルマを乗るたびに事故の危険を感じます

① 一生のうち、人身事故を起こすドライバーは、約4割という試算が!!

クルマはいつでも事故の危険性がつきまといます。使うときは、安全運転で。

「自分だけは、人身事故を起こさない」と、多くの人が思っているかもしれませんが、ただ、これから一生、例えば50年クルマに乗り続けると考えてみると、いつかは事故を起こしてしまうかもしれません。一生のうちで、人身事故を起こすドライバーの確率は、約4割との試算もあるのです。

「人身事故を起こす確率」の試算

年間の人身事故は、H19年実績では約73万5千件発生し、全国の免許保有者数約8,000万人から割り戻すと、1年間のうちに1人のドライバーが事故を起こす確率は約0.92%と試算されます。一生で50年間クルマを乗り続けると仮定すると、人身事故を起こす確率は約37%となります。

正解は○○

迷ったら交通手段を見直しましょう

③ 例えば、クルマを少し控えることで、冷暖房などの工夫より大きな効果!!

ムダにクルマを使わない。この一工夫が、環境対策には効果的です。

一人ひとりができる「環境にやさしい」工夫は、色々なありますが、「1日10分クルマを控える」ことは、他の工夫よりも、CO₂の抑制に効果的です。すぐそのコンビニに行くとき、ゴミを出しに行くときなど、ちょっとした移動には、ムダにクルマを使わない、その心がけが、地球にとって、良いことなのです。

1年間で削減できるCO₂の量

